

# 日本数学会賞小平邦彦賞の創設について

日本数学会理事長

小菌英雄

この度、日本数学会は日本数学会会員であって生涯にわたる数学に関する優れた業績をあげた数学者を顕彰することを目的として、日本数学会賞小平邦彦賞を創設いたしました。この賞は、故岡田敬夫（おかだたかお）氏からの遺贈金を受け、理事会において故人のご遺志を尊重するとともに、数学の振興に貢献する事業を実施することを目指して検討して参り、下記のように定めたものです。

なお、第一回につきましては、下記の要領に基づき2018年11月5日（月）を締め切りとして推薦を受け、2019年3月・日本数学会年会（春の学会・於：東京工大）において受賞者を発表する予定です。

## 記

（総則）

1. 日本数学会は、以下に定めるところに従って日本数学会賞小平邦彦賞（以下「小平賞」という）を授与するものとする。

（目的）

2. 小平賞は、日本数学会会員であって生涯にわたる数学に関する優れた業績をあげた数学者に対して与える。

（選考委員会）

3. 受賞候補者の選考は、日本数学会賞小平邦彦賞選考委員会（以下「選考委員会」という）を置く。選考委員の選出については別に定める。

（推薦）

4. 理事長は、4年に一度、評議員および受賞候補推薦委員、及び過去の小平賞受賞者または選考時における過去5年以内の日本数学会賞春季賞秋季賞受賞者（ただし、選考委員会委員は除く）に受賞候補者の推薦を依頼する。

（候補者の答申）

5. 選考委員会は、前条に従って推薦された者のうちから0件から4件を選考して理事長に答申する。

（決定）

6. 理事長は選考委員会から答申された受賞候補者について理事会にはかり決定する。

（授賞）

7. 授賞式は年会の際に行うことを原則とする。

8. 授賞に際しては、賞状および副賞200万円を贈呈することとし、受賞者の氏名と業績については「数学」に発表する。

以上